

# 嶺南

## 話いわい

全国小中学生  
かるた大会で  
優勝した  
早川 ゆうかさん



大会は緊張したけれど週に4回ぐらい練習ができたし、試合の時はすごく集中できていました。相手の札をたくさん取れたのと、自分のお手つきも少なかったの

が良かったから本場の差がところどころB級だ。生まれて張りた

# おいしいの土で新作を

## 出会いや風景表現 31日まで滞在

### 英の陶芸家・ハリマさん

### 「今谷焼」学ぶ

おおい町鹿野のレジャー施設「きのこの森」の陶芸館で、外国人陶芸家が制作活動に励んでいる。同館の陶芸教室生や訪れた町民らと交流を深めながら新作に挑んでおり、31日まで滞在する。

町の文化向上と国際交流を目的に一九九九年からほぼ毎年、海外の陶芸家を招いている。陶芸館のアドバイザー近藤高弘さんの紹介で、今年はいギリス生まれでイギリス在住の女性陶芸家ハリマ・カセルさん(三三)が訪れている。

ハリマさんはマンチェスターの文化向上と国際交流を目的に一九九九年からほぼ毎年、海外の陶芸家を招いている。陶芸館のアドバイザー近藤高弘さんの紹介で、今年はいギリス生まれでイギリス在住の女性陶芸家ハリマ・カセルさん(三三)が訪れている。

陶芸館の教室生や訪れた町民に自分の作品を紹介するなど、製作活動のかたわらで交流も深めている。

小浜市の御食国若狭おばま食文化館で二十五日、幼児を対象にした料理教室キッズキッチン拡大版「御食国のごちそう」が開かれた。写真。

同市内の園児二十人が参加。青池調理師専門学校の時岡真佐子さんと食育サポーターのメンバーに習いながら、焼きサバやワカメなど地元産の食材を使い、伝統料理三品に挑戦した。



成形した土に模様を刻むハリマさん＝おおい町のきのこの森陶芸館

園児たちは「包丁に添える手はびんと伸ばす」などと、子どもが安全に調理するために考案され

た「お約束」を守って作業に取り組んだ。焼きサバの押しずしは、上部を切り取った牛乳パックにラップを敷き、具材と酢飯を詰めて仕上げた。みそ汁では豆腐を手に乗せて切るなど、大勢の保護者らが見守る中、子どもたちは緊張した面持ちでゆっくりと包丁を入れていた。

分、つばき

史跡などを巡る。一行は、水戸市内の小



水戸の研修生に花束を渡す敦賀の小学生28日、JR敦賀駅前広場

陶芸館はきのこの森建設時に窯跡の遺跡が発見されたことから、一九九四年にオープンした。今施設で、電気窯やガス窯、登り窯、穴窯を備えている。

市 敦賀市